

「できることなら・・・返してほしい！！」 ～指導現場で失われた命を考える～

遺族が語る「子どもが死ぬということ」 今こそ私達が声をあげ、変えなければ
また、同じような子が出てしまうのです。

大阪府NPO障がい者水泳クラブ熱中症死事件

(当時 24歳)

気象庁が連日「熱中症に注意」と呼び掛けていた2013年8月、考太は指導者の過酷な練習メニューを聞き続け泳いだがために、熱中症になり救急搬送間もなく死亡。事故後の対応は不誠実極まりなく、この指導者が経営していた介護事業所は不正受給を繰り返していた事実が判明。起こるべくして起きた事故ではないか。



国本 考太



村川 康嗣(こうじ)

滋賀県秦荘中柔道部暴行致死事件

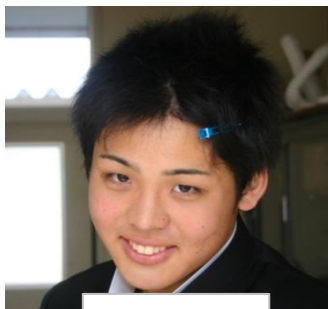
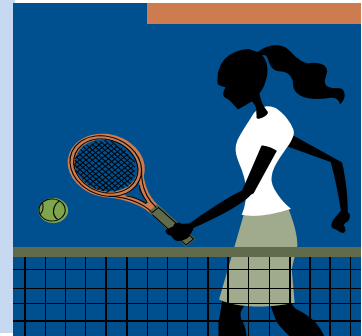
(当時 中1)

初心者で受け身がまだ取れない康嗣に体格差や技量差がある上級生との乱取り、声が出ていないと言う理由で1人リンチのようなしごきが続きフラフラな状態の中、顧問は二度投げ一度締め落とし、直後に意識を失い倒れました。倒れても平手打ち。緊急手術を受けましたが急性硬膜下血腫で約1か月後に亡くなりました。

奈良県橿原市立中、いじめ自死事件

(当時 中1)

平成25年3月28日、娘(三女13歳)は、いじめを苦に、短い生涯を閉じました。部活動には行けず、誰もいないいつもの待ち合わせの場所で、「みんな呪ってやる」という言葉を残して…。しかし、学校側は！！組織防衛と自らの保身の為に、直後から訴訟対策に奔走。「いじめ防止対策推進法」を無視し、暴走。これが学校・教師の現状であり、実態です。



工藤 剣太

大分県竹田高校剣道部熱中症暴行致死事件

(当時 高2)

武道場の気温は36度。はじめに休憩をとってから1時間半水分も摂らせず熱中症を発症した剣太に対し激しい打ち込みを強要。「もう無理です」の言葉は受け入れられず、倒れた剣太に馬乗りになって「演技をするな！」と往復ビンタの暴力！熱射病による多臓器不全でその日のうちに亡くなりました。

日時 H27年2月7日(土)
12:30(開場) 13:00~16:00
場所 大阪 御堂会館
南5階ホール
資料代 500円



御堂会館

大阪市中央区久太郎町4-1-11

TEL(06)6251-5820

地下鉄御堂筋線本町駅8号出口南へ200m

地下鉄中央線本町駅13号出口南へ50m

お願い：駐車スペースがございませんので
地下鉄をご利用下さい。